

日本塩業地図

1969

塩業組合中央会

編纂のことば

塩業地図は、過去、昭和29年1月、34年3月と2回発行されている。

とくに、昭和34年3月に発行した日本塩業地図は、その直後から始まった第3次塩業整備のため、実情にそぐわないものとなってしまった。

しかも、年々、塩田所在地の各周辺は、地方自治体の工業化政策の推進により、急速に臨海工業地帯として発展しつつあり、塩田もまた、その一部を工場用地あるいは道路等にとられ、かつまた、イオン交換膜製塩の台頭により、今後、さらに塩田の縮少が考えられる段階にある。

このように、大きく変貌してゆく塩田地形を現時点において捉え、将来の好個の資料として残すべく、また、塩業地図としての決定版をつくることが急務であると考えた。

昭和42年、日本専売公社塩業部と塩業組合中央会の共同企画により、本地図の作成は着手され、原図の制作、資料収集、調査等、約1年の準備期間を費して、草稿が出来上ったのが昨年の秋であった。

編集では、現時点で出来るかぎり新しい塩業地図を作成するように心がけると同時に、資料の部分では、塩田に関するもののほかに、最近の資料を基に、塩に関連のある、あらゆる企業、図表、統計表等を網羅し、側面からも現在の塩企業の総合的な概観が見とれるよう留意したつもりである。

なお、本地図の刊行にあたって、原稿作成から校正まで、全面的にご協力くださった日本専売公社塩業部、関係地方局、支局、出張所の各氏に深く感謝するとともに、編集、校正技術の未熟から、思い通りの本に仕上がらず、多くの不備を残していることをお詫びする。

本地図が皆様のお役にたてれば幸いである。

昭和44年3月 塩業組合中央会

目

説 明..... 2頁
記 号..... 3

【資 料】

日本専売公社塩関係機関一覧表..... 4
製塩企業一覧表（中央会）..... 4
製塩設備一覧表..... 5
 総 括 表..... 5
 塩 田 設 備..... 6
 イオン交換膜設備..... 6
 真空式製塩設備..... 7
 加圧式製塩設備..... 7
 包 装 設 備..... 7
 その他設備..... 8
作業単位別塩田設備..... 8
 愛知塩業組合..... 8
 大塩塩業組合..... 8
 八木塩業組合..... 9
 赤穂東浜塩業組合..... 9
 赤穂海水化学工業株式会社..... 9
 錦海塩業株式会社..... 9
 内海塩業株式会社..... 9
 味野塩業組合（含児島塩業有限会社）..... 10
 瀬戸田塩業組合..... 10
 小松塩業組合..... 10
 鳴門塩業組合..... 10
 木太塩田株式会社..... 11
 新興塩業組合..... 11
 木沢塩業組合..... 11
 乃生塩産株式会社..... 11
 高屋塩業組合..... 11
 浜崎産業株式会社..... 11
 総社塩産株式会社..... 11
 総社塩業組合..... 11
 阿河塩産株式会社..... 11
 日本化学塩業株式会社..... 11
 牟礼塩業組合..... 11
 屋島塩業組合..... 12
 高松塩業組合..... 12
 生島塩業組合..... 12
 三和塩業組合..... 12
 中 山 新 一..... 12
 中 山 重 信..... 12
 林田塩産株式会社..... 12
 坂出塩業組合..... 13
 扶桑塩業組合..... 13
 開墾塩業株式会社..... 14
 詫間合同製塩株式会社..... 14
 松田塩田株式会社..... 14
 片岡塩業組合..... 15
 松崎沖塩田株式会社..... 15
 西野塩田株式会社..... 15
 仁尾塩田株式会社..... 15
 伯方塩業組合..... 15
輸 入 商 社..... 16
輸入塩包装業者..... 16
委託加工業者..... 16
副産塩製造業者..... 16
委託再製塩業者..... 16
塩回送会社..... 16
塩元売会社..... 17
ソーダ工業..... 20
大口消費者（500トン/年以上）..... 21

【地 図】

世界の塩生産量分布図..... 22
わが国の塩生産量分布図..... 24
塩田分布図..... 26
製塩工場（副産塩を含む）分布図..... 28
日本専売公社塩関係支所配置図..... 30
輸入塩輸送経路図..... 32
国内塩輸送経路図..... 34
塩田に被害を与えた主な台風経路（昭和34年以降）..... 36
札幌地方局管内図..... 38
仙台地方局管内図..... 40
郡山地方局管内図..... 41
水戸地方局管内図..... 41
宇都宮地方局管内図..... 41
高崎地方局管内図..... 41
東京地方局管内図..... 42
金沢地方局管内図..... 44
 珠洲出張所管内塩田配置図..... 46
名古屋地方局管内図..... 48
 吉良出張所管内塩田配置図..... 50
 愛知塩業組合..... 52
大阪支社管内図..... 54
 大阪支社管内塩田配置図..... 56
 姫路支局管内塩田配置図..... 57
 赤穂支局管内塩田配置図..... 56
 大塩塩業組合..... 58
 八木塩業組合..... 60

次

赤穂東浜塩業組合..... 62頁
赤穂海水化学工業株式会社..... 64
岡山地方局管内図..... 66
 牛窓出張所管内塩田配置図..... 68
 玉野出張所管内塩田配置図..... 69
 錦海塩業株式会社..... 70
 内海塩業株式会社..... 72
 児島出張所管内塩田配置図..... 75
 味野塩業組合..... 74
 児島塩業有限会社..... 74
 内海塩業株式会社..... 74
広島地方局管内図..... 76
 広島地方局瀬戸田 } 出張所管内塩田配置図..... 78
 高松地方局伯方 }
 瀬戸田塩業組合（1）..... 80
 瀬戸田塩業組合（2）..... 82
 瀬戸田塩業組合（3）..... 84
 柳井出張所管内塩田配置図..... 86
 小松塩業組合..... 87
徳島地方局管内図..... 88
 鳴門支局管内塩田配置図..... 90
 鳴門塩業組合（1）..... 92
 鳴門塩業組合（2）..... 94
高松地方局管内図..... 96
 高松直轄管内塩田配置図..... 98
 日本化学塩業株式会社..... 100
 屋島塩業組合..... 100
 牟礼塩業組合..... 101
 高松塩業組合..... 102
 生島塩業組合..... 104
 中 山 新 一..... 114
 中 山 重 信..... 114
 三和塩業組合..... 115
 木太塩田株式会社..... 105
坂 出 支 局 } 管内塩田配置図..... 106
詫間出張所 }
 新興塩業組合..... 108
 乃生塩産株式会社..... 108
 木沢塩業組合..... 109
 総社塩産株式会社..... 110
 総社塩業組合..... 110
 高屋塩業組合..... 111
 浜崎産業株式会社..... 111
 阿河塩産株式会社..... 112
 林田塩産株式会社..... 113
 坂出塩業組合（与島浜）..... 114(112)
 扶桑塩業組合..... 116
 開墾塩業株式会社..... 118
詫間出張所管内塩田配置図..... 121
伯方出張所管内塩田配置図..... 120
 詫間合同製塩株式会社..... 122
 松田塩田株式会社..... 122
 片岡塩業組合..... 122
 松崎沖塩田株式会社..... 123
 仁尾塩田株式会社..... 124
 西野塩田株式会社..... 125
 伯方塩業組合..... 126
福岡地方局管内図..... 128
熊本地方局管内図..... 128
鹿児島地方局管内図..... 128

【統 計】

塩の需給状況..... 130
製塩方法別生産規模..... 130
国内製塩の生産規模の推移..... 131
世界の塩生産高..... 131
輸入数量の推移..... 132
食卓塩、精製塩委託再製数量の推移..... 132
塩売渡高の推移..... 132
ソーダ工業用塩売渡実績..... 133
一般用塩用途別売渡高の推移..... 134
一般用塩用途別売渡高府県別表..... 134
塩倉庫の現況..... 136
塩田等災害復旧事業の推移..... 137
塩田等建設事業費補助金一覧表..... 138
農林漁業資金貸付額調..... 138
塩の用途別分類..... 138
用途別塩消費実績の推移..... 138
塩の種類、品質規格、用途..... 139
塩価格の推移（その1）..... 140
塩価格の推移（その2）..... 140

【附 図】

塩の流通機構図..... 142
塩の用途図..... 142
製塩方式図..... 143
 流下式塩田..... 143
 イオン交換膜法..... 143
 真空式製塩法..... 143
 加圧式製塩法..... 144
 食塩の包装工程..... 144

説 明

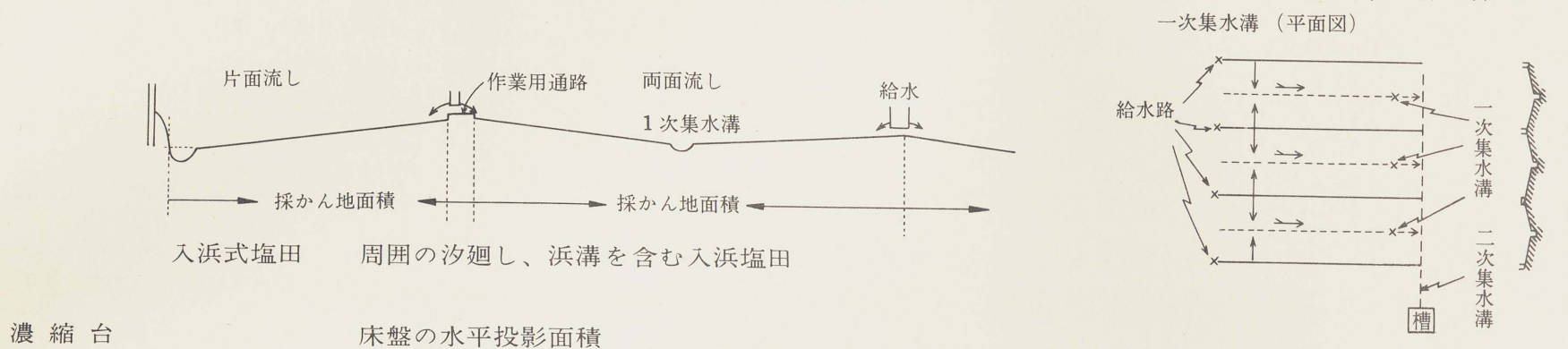
1. 地図調査現在

この地図帳は昭和33年2月12日付、塩業第1,184号「塩田面積調査実施について」により測量した塩田面積および $\frac{1}{2,000}$ 塩田地図・ $\frac{1}{25,000}$ ・ $\frac{1}{500,000}$ ・地図を基として編集したが、その後の異動についてもできる限り訂正し、昭和43年3月末の実態を整えている。

2. 塩田等面積測量の範囲

詳しくは前述塩業第1,184号によるが概略は次のとおりである。

採かん地 流下式塩田 粘土または塩化ビニールフィルム等で被覆された蒸発に供される土地をいい、一次集水溝を含む。

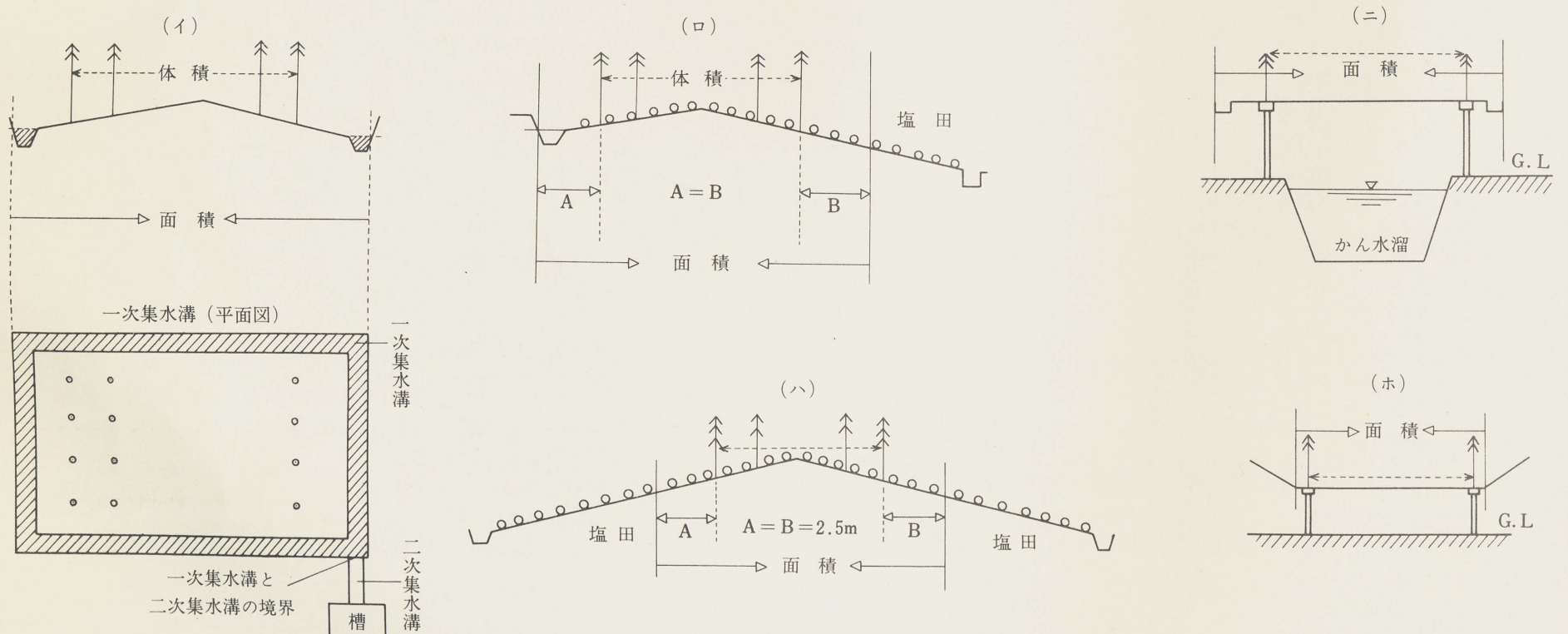


濃縮台

床盤の水平投影面積

枝条架

ネット式も含めた床面積と同施設に直結する一次集水溝を含む。



なお面積表中 ㊦ は ネット式を表わし面積は枝条架面積の () 内書である。

3. 方位 地理調査所発行の $\frac{1}{50,000}$ 地図と同じくきょく力、北を上として編集した。

方位線は各頁とも右上1ヶのみ（代表して）とした。同一図面中で縮尺が異っても、北を上とした。

4. 縮尺 塩田地図 $\frac{1}{4,000}$ を原則としたが、大塩、赤穂東、錦海、味野、鳴門、扶桑については $\frac{1}{6,000}$ とした。

収納所管内塩田配置図 $\frac{1}{25,000}$ を原則としたが、瀬戸田、伯方、高松直轄、坂出、詫間については $\frac{1}{50,000}$ とした。

地方局管内図 $\frac{1}{500,000}$ 東京、金沢、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、徳島

$\frac{1}{1,000,000}$ 札幌、仙台、郡山、水戸、宇都宮、高崎、福岡、熊本、鹿児島

5. 製塩工場（方式別）のほか、塩収納所、塩取扱所、塩販売所、塩元売人、同営業所、塩回送会社および主なる業務用塩使用者をあげ、これを記号により、地方局管内図に入れた。

6. 日常の事務に便するため、塩に関する主なる資料を集録した。

